



太陽の子

さいたま市立常盤小学校だより
令和7年4月号（第1号）
令和7年4月8日発行

【学校の教育目標】

心身ともに健康で 思いやりの心を持ち 主体的に学ぶ常盤っ子の育成

学校は 「勉強をするところ」「友達と仲良くするところ」「安心・安全なところ」

【めざす児童像】

- よく考える子
- 思いやりのある子
- たくましい子
- かかわりあいを大切にする子

100周年に向かって

校長 藤田 昌一

3月末の修了式から、2週間ほどしかたっていませんが、進級した子どもたちは、一回り成長したように見受けられます。新入学の1年生を迎え、児童数1,112名（36学級）で、いよいよ令和7年度がスタートしました。

昨年度は、開校95周年をお祝いしました。本年度は96年目、現2年生が6年生になった時に100周年を迎えます。5年後の100周年を見据えながら、子どもたち一人ひとりが、自分の思い描く幸せ（Well-being）を実現できるよう、教職員一同、努めてまいります。

＊

さて、学校には様々な目標やめあてがあります。「学校の教育目標」にはじまり、「学年目標」「学級目標」「生活目標」…、学年やクラスによっては、校外学習のめあてや、今日のめあてなどを設けることもあります。

子どもたちにとって、これらの目標等を常に意識して学校生活を送ることは難しいのではないかと思います。私は、これらをまとめて2つのことを子どもたちに言い続けています。それは、「学校は勉強するところ」「学校は友達と仲良くするところ」です。教職員側から見ても、この言葉に学習指導と生徒指導の要素がすべて含まれています。

これらの前提として、「学校は安心・安全なところ」があります。保健指導、給食指導、安全指導等に加え、学校内の整美により物理的にも精神的にも過ごしやすい環境にしていきたいと思えます。

「学校の教育目標」との関係を下のように整理しました。100周年に向かって歩を進める本校の教育活動につきまして、保護者の皆様、地域の皆様の温かいご支援ご協力を心よりお願いいたします。

心身ともに健康で 思いやりの心を持ち 主体的に学ぶ 常盤っ子の育成

○よく考える子

<知>

○思いやりのある子

<徳>

○たくましい子

<体>

○かかわりあいを大切にする子

<コミュニケーション>

学校は勉強をするところ

学校は友達と仲良くするところ

学校は安心・安全なところ